

# 令和5年度 南薩地域 高病原性鳥インフルエンザ 発生事例の概要

令和6年9月4日  
南薩家畜保健衛生所

1

## 発生概要

発生日：令和6年2月11日

### 発生農場

所在地：南さつま市大浦町

飼養状況：肉用種鶏 約5,400羽（246日齢）

構造及び飼養形態：開放鶏舎，平飼い

鶏舎数：2棟

### 疫学関連農場

所在地：南さつま市大浦町

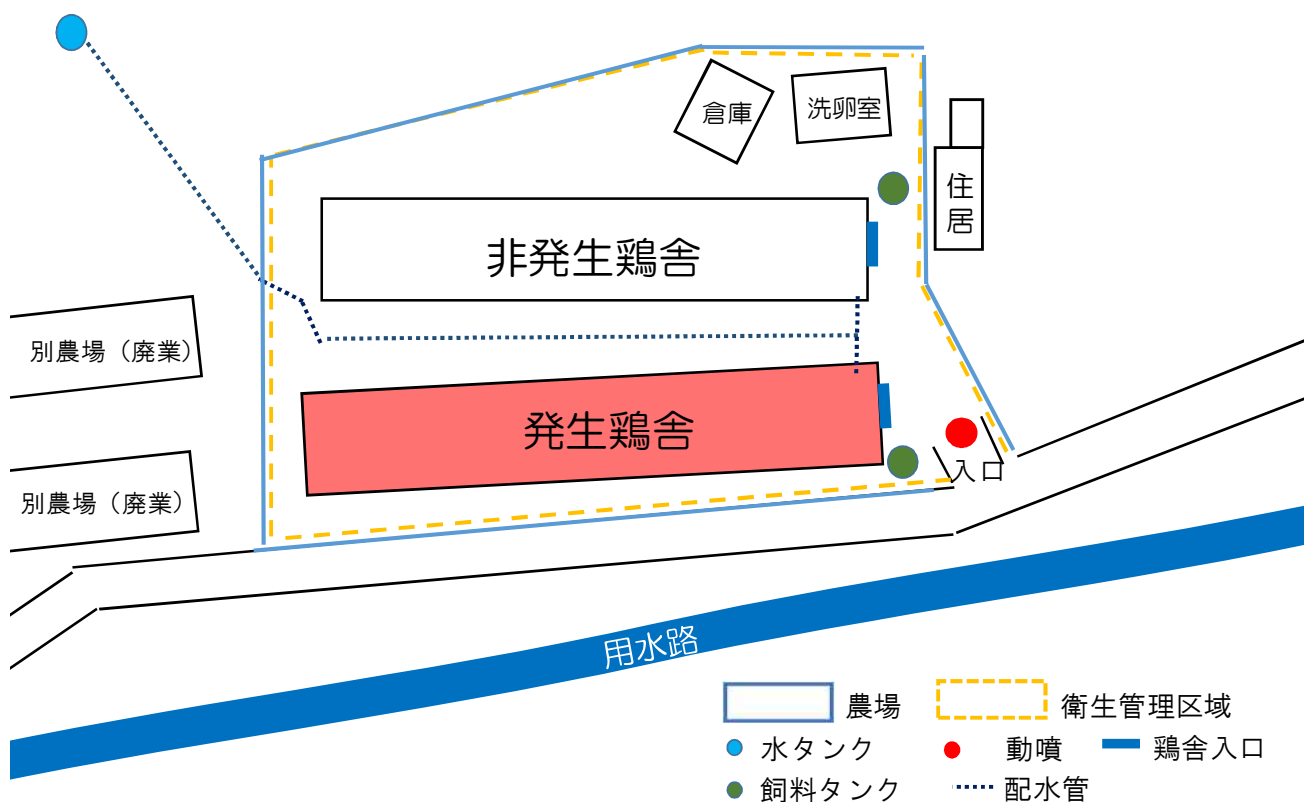
飼養状況：肉用種鶏 約7,600羽（368日齢）

構造及び飼養形態：開放鶏舎，平飼い

鶏舎数：3棟

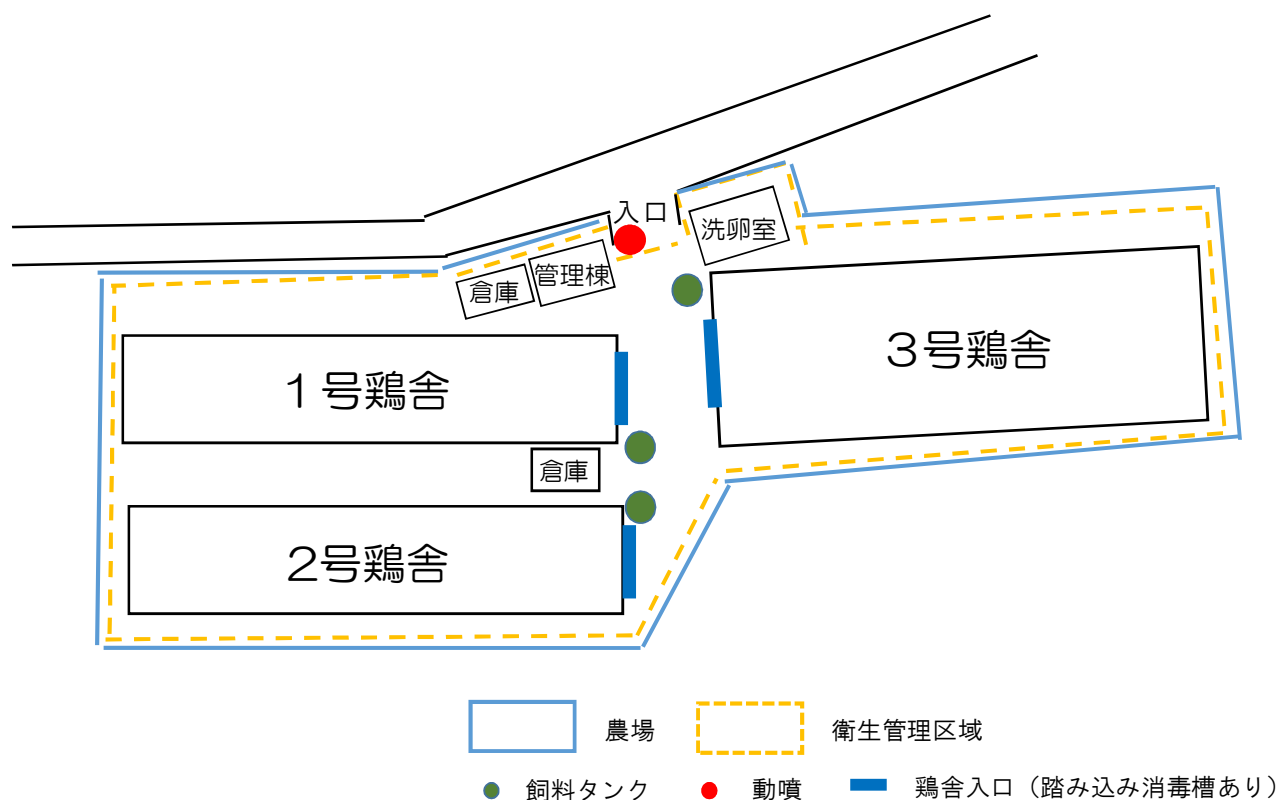
2

# 発生農場概要



3

# 疫学関連農場概要

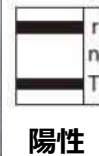


4

# 農場緊急立入検査

令和6年2月10日（土）

- 12:00 家畜保健衛生所に死亡羽数増加の連絡
- 14:30 家畜保健衛生所職員農場立入
- 14:45 死亡鶏7羽について簡易検査を実施
- 15:00 全羽陽性を確認



5

## 疫学情報

- 1 過去7日間，所有者が直接の飼養管理を行った他農場  
- 発生農場と疫学関連農場の往来あり
- 2 過去21日間，家さんの導入又は搬出  
- 該当なし
- 3 過去21日間，人・車両の出入り及び巡回範囲  
- 疫学関連農場へ出入りは所有者と集卵車
- 4 家さん糞・堆肥の処理・搬出  
- 該当なし
- 5 死亡家さんの処理・搬出  
- 2日前，非発生鶏舎の死亡鶏を疫学関連農場の焼却炉へ搬送
- 6 過去21日間，種卵の搬出  
- 前日まで種卵を出荷

6

# 移動制限・搬出制限区域

## 移動制限

発生農場を中心とした半径3km  
本病の病原体を広げるおそれのある  
物品（家きん、死体、卵等）  
の移動を制限・・・**孵卵場1施設**

## 搬出制限

発生農場を中心とした半径3～10km  
病原体を広げるおそれのある物品の区  
域外への移動を制限・・・**15農場**



## ◆周辺地域における家きん飼養農場

	採卵鶏		肉用鶏		種鶏		その他		計	
	農場数	羽数	農場数	羽数	農場数	羽数	農場数	羽数	農場数	羽数
0-3km	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3-10km	0	0	8	273,000	6	82,000	1	8,000	15	363,000
計	0	0	8	273,000	6	82,000	1	8,000	15	363,000

7

# 消毒ポイント



8

# 防疫措置等の準備

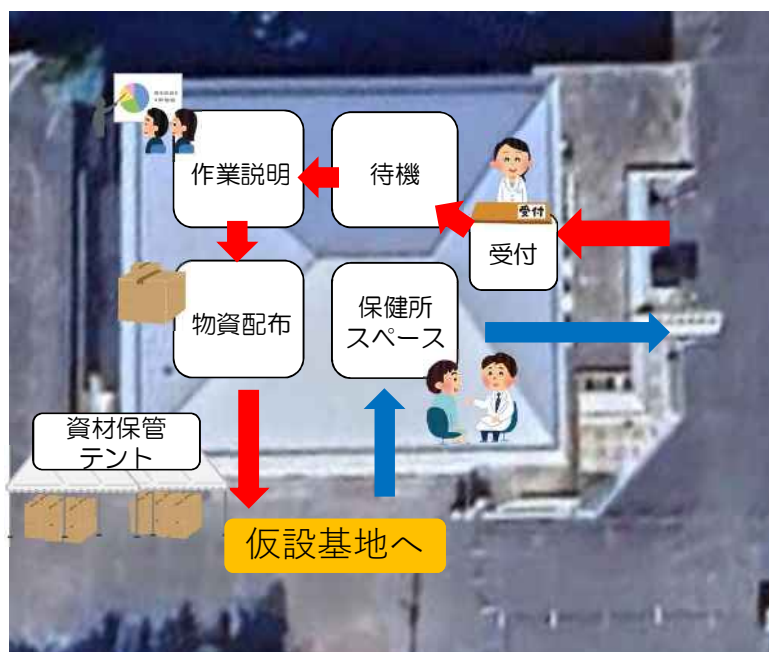
簡易検査陽性から防疫措置開始までの間に  
関係機関と協力し、防疫措置等の準備を行い、  
まん延防止、早期の終息をめざす

簡易検査陽性	2月10日	15:00
防疫措置開始	2月11日	7:00
簡易検査陽性 ～ 防疫措置開始 までの時間	約16時間	

9

## 集合基地の選定・確保

防疫措置従事者が集合し、作業の説明、防疫服への着替え、資材の配布を行う  
発生農場に近く、駐車場が広く、多数の人数が収容できる場所  
- 体育館や公民館等

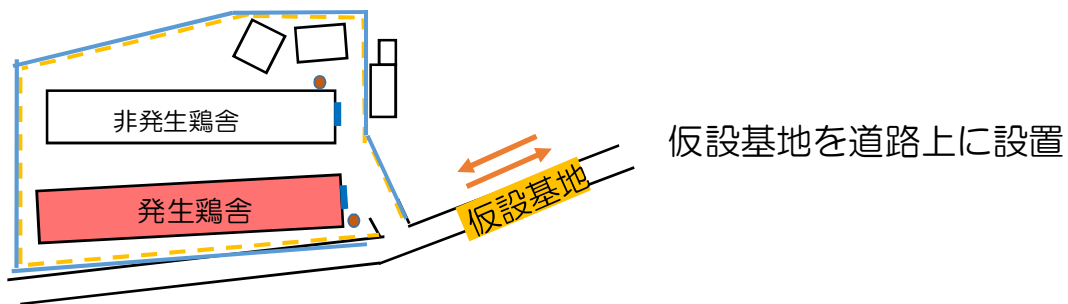


10



## 仮設基地の選定・確保

仮設基地は防疫資材の補給、防護服等の着脱、休憩の場所  
発生農場の隣接地で、テントやコンテナ等を設置できる場所

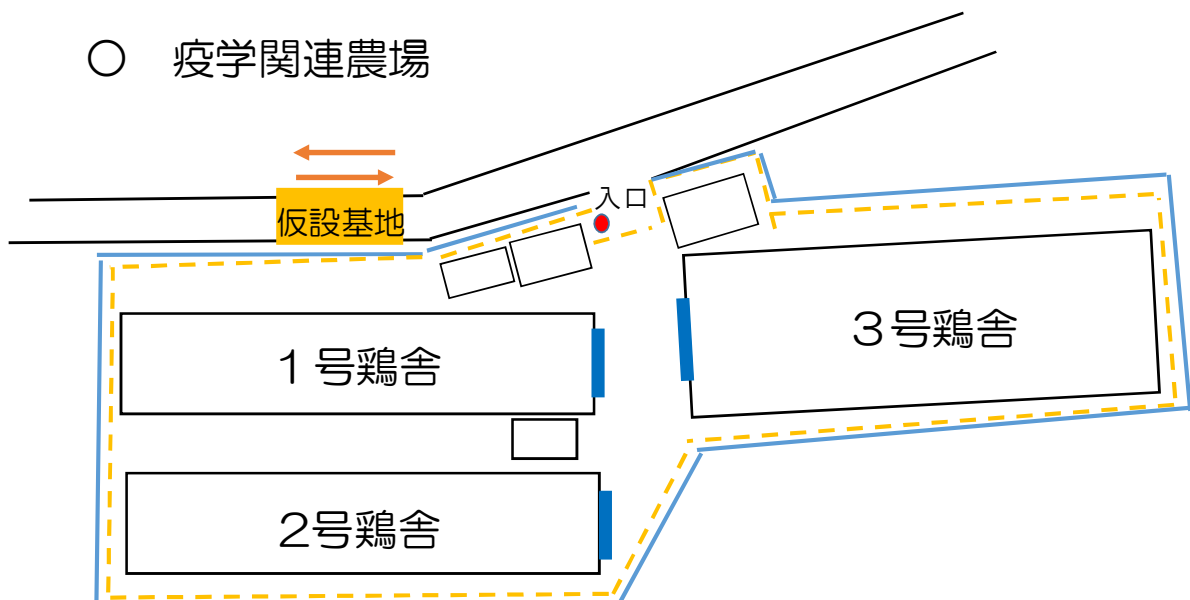


11

## 仮設基地の選定・確保

仮設基地は防疫資材の補給、防護服等の着脱、休憩の場所  
発生農場の隣接地で、テントやコンテナ等を設置できる場所

○ 疫学関連農場



12

# 埋却地の選定

事前に準備してある埋却候補地について、関係機関職員等で現地確認を行う

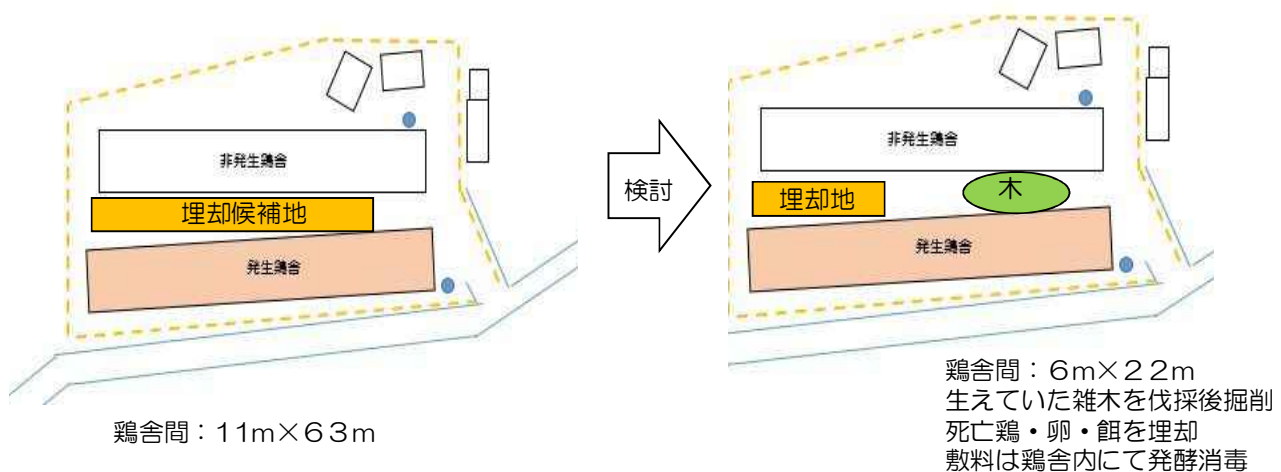
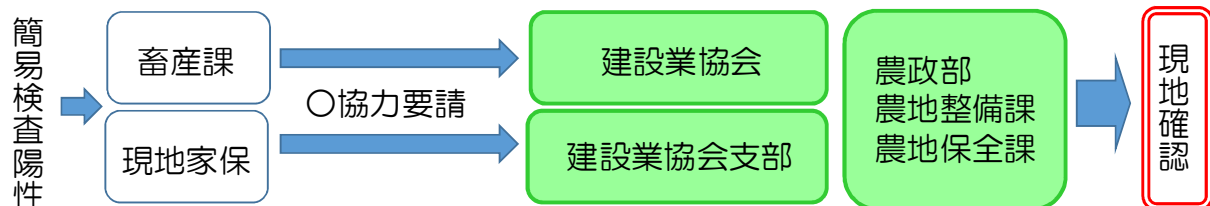
## 埋却地の条件

- ① 人家、水源、河川及び道路に接近しない場所であって、日常、人及び家きんが接近しない場所
- ② 洪水や崩落等の可能性がない場所
- ③ 最低4m程度の掘削が可能
- ④ 埋却後3年以上、発掘等を実施する予定がない場所
- ⑤ 機械（特に重機）、資材の搬入が容易な場所

13

## 埋却地の選定（発生農場）

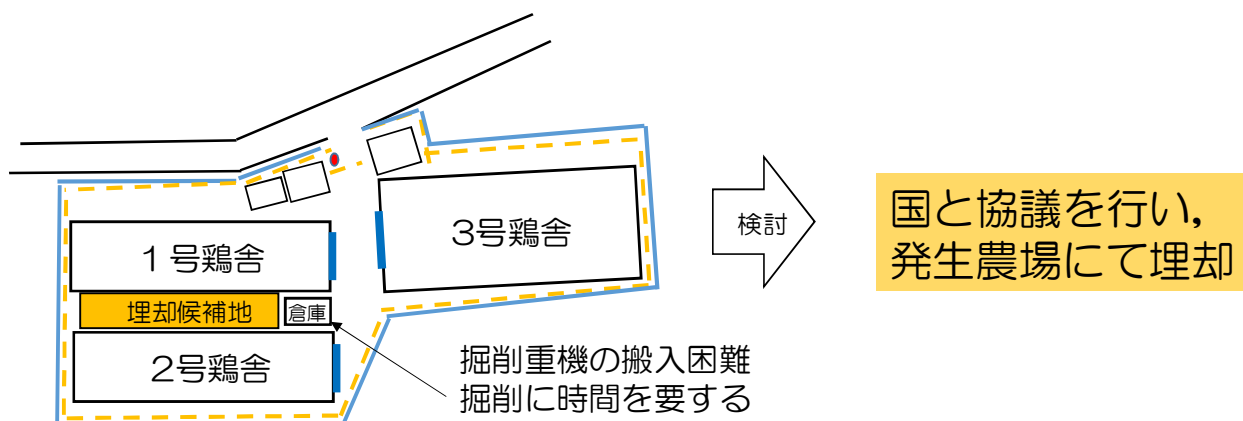
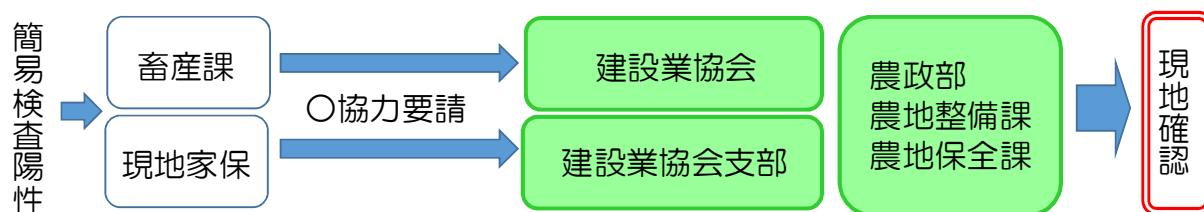
事前に準備してある埋却候補地について、関係機関職員等で現地確認を行う



14

# 埋却地の選定（疫学関連農場）

事前に準備してある埋却候補地について、関係機関職員等で現地確認を行う



15

## 埋却準備



16

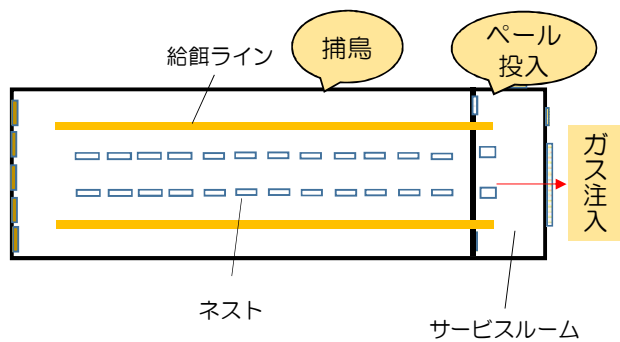


# 発生農場での防疫作業

疑似患畜と判定後，防疫措置を開始

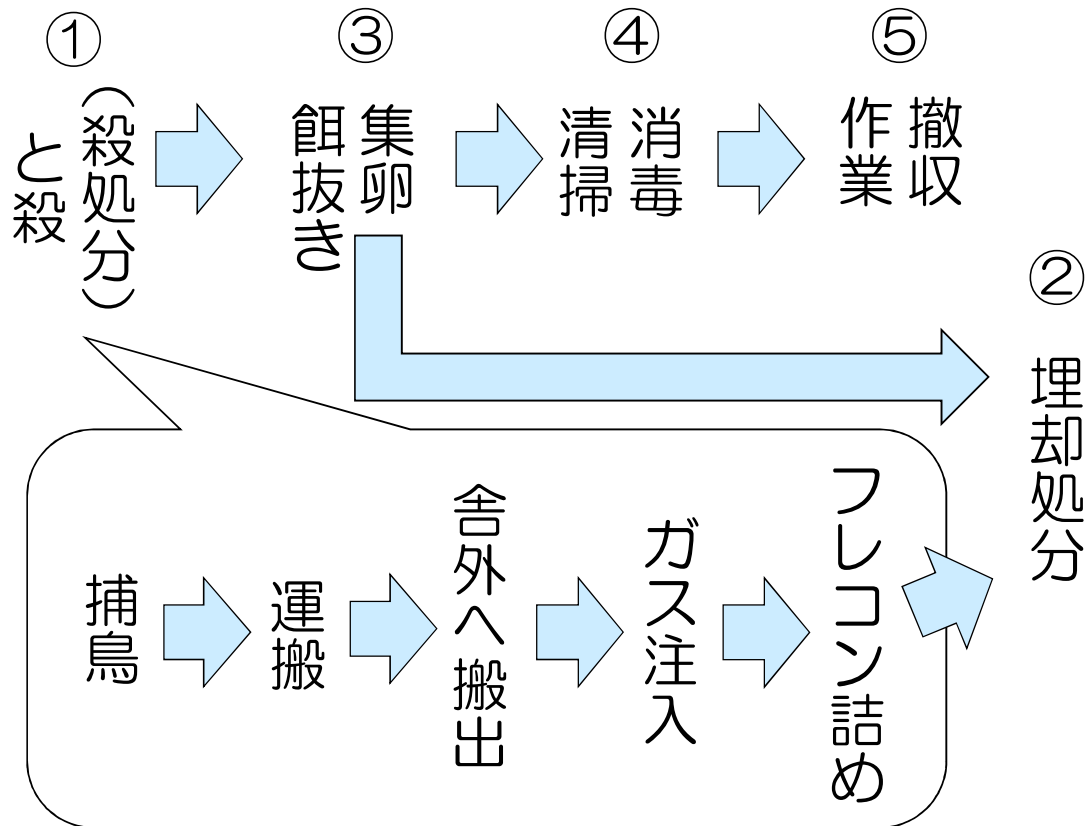
17

## 防疫作業計画策定



18

# 防疫措置作業の手順



19

## 発生農場防疫措置（と殺）

防疫措置開始 2月11日 7:00~



20

## 発生農場防疫措置（と殺）



	防疫措置開始	と殺完了
発生農場	2月11日 7:00	2月11日 18:00
疫学関連農場	2月11日 12:00	2月12日 4:30

21

## 発生農場防疫措置（集卵・餌抜き）

集卵



フレコン詰め（卵）



餌抜き



フレコン詰め（餌）



22



## 発生農場防疫措置（消毒・清掃）



23

## 埋却作業

疑似患畜決定

7時 防疫措置開始

重機運搬車両が農場近くまで入れず、重機の搬入に時間を要した

9時 重機搬入

木の伐採、がれきの除去

10時 埋却溝の掘削開始

12時 埋却溝の掘削終了

17時 埋却作業中断

7時 埋却作業再開

14時 埋め戻し開始

17時 埋却終了

2月11日

夜間作業なし

2月12日



24

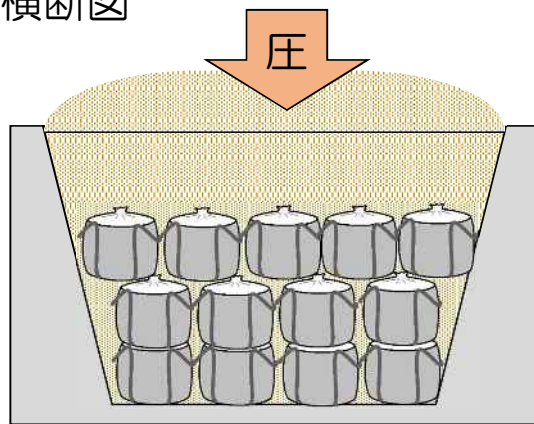


# 埋却作業

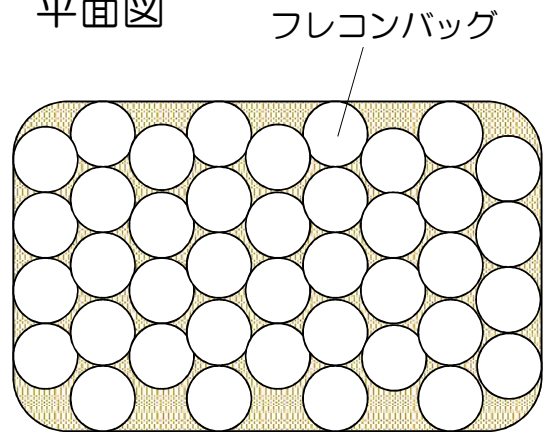
## 過去事例（県マニュアル）

- 100羽あたり0.7m<sup>2</sup>（飼養衛生管理基準）
- 2m以上の覆土となるよう埋め戻し

横断図



平面図

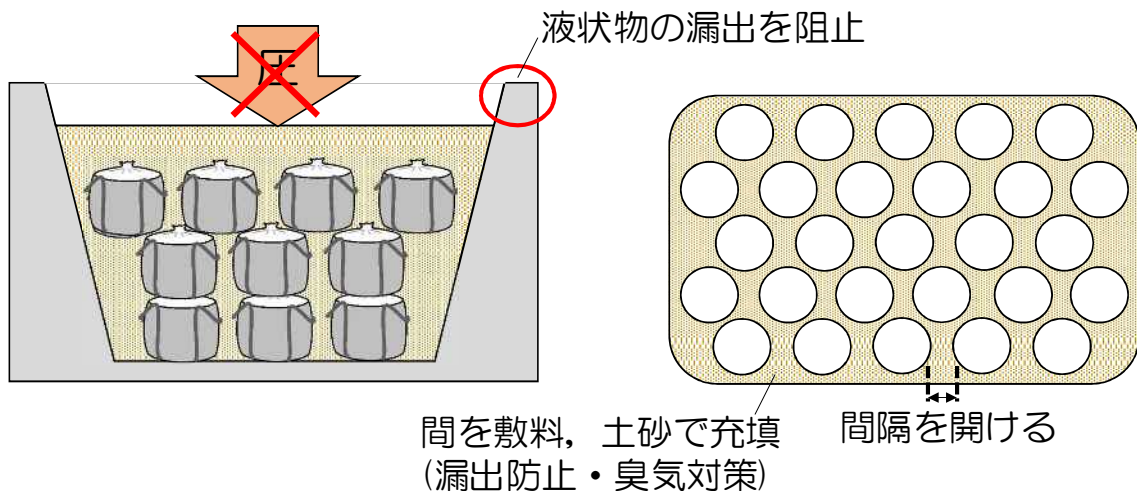


土圧により敷地外へ液体漏出の可能性

# 埋却作業

## 本事例

- 余裕を持った間隔で埋却（100羽あたり0.7m<sup>2</sup>以上）
- 覆土は地上面よりも低い位置まで，鎮圧はかけない





## 埋却地の掘削



フレコンバック間に  
少し余裕を持たせ配置



かぶせた土に  
鎮圧をかけない



埋却地を  
一段下げる

27

## 埋却地における埋却物の噴出

2月12日 埋却終了



2月15日 埋却終了後3日目

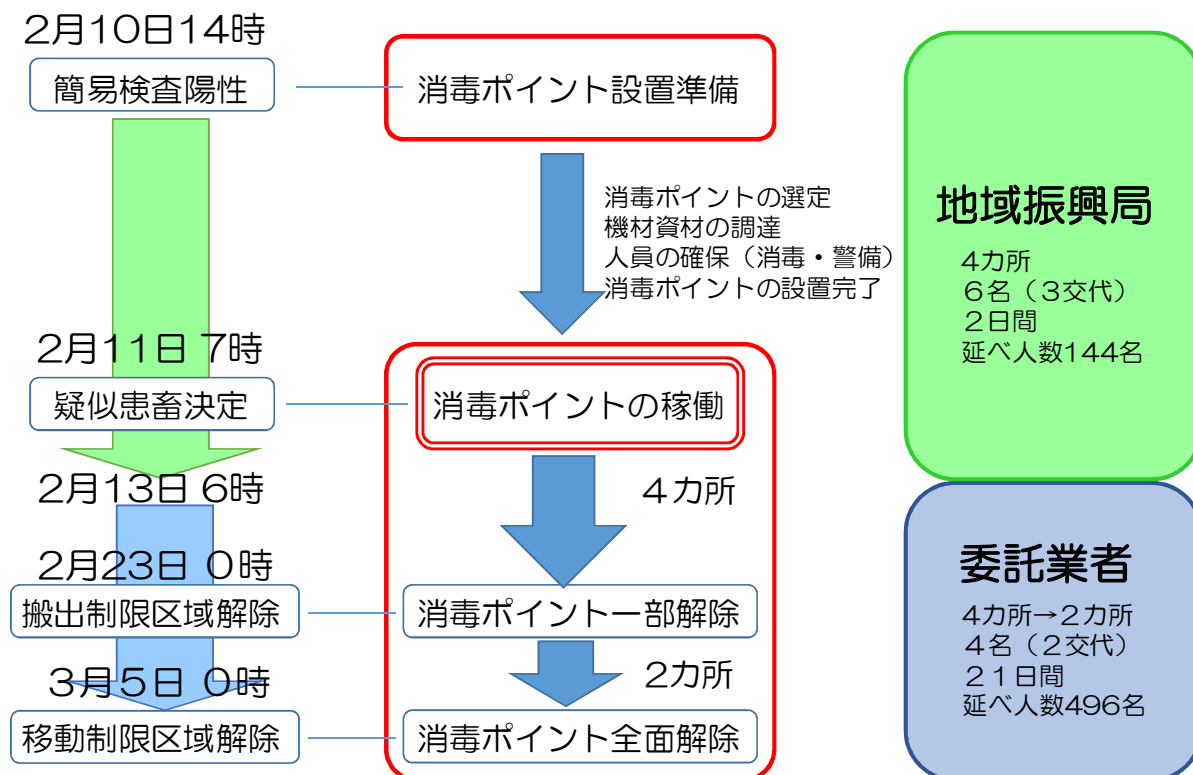


ガスの噴出  
液状物の噴出



28

# 消毒ポイントの設置



29

## 制限の対象外協議

- 本病の病原体を広げるおそれのある物品の移動の制限
- 家さんの集合施設開催の制限

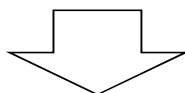
### 対象

#### 「移動制限」

生きた家さん  
家さん卵  
家さんの死体  
家さんの排せつ物等  
敷料、飼料及び家さん飼養器具

#### 「集合施設開催の制限」

食鳥処理場  
GPセンター等  
ふ卵場  
家さんを集合させる催し



- ・ ふ卵場 1 施設
- ・ 肉用鶏 8 農場, 種鶏場 6 農場, その他 1 農場の合計 15 農場

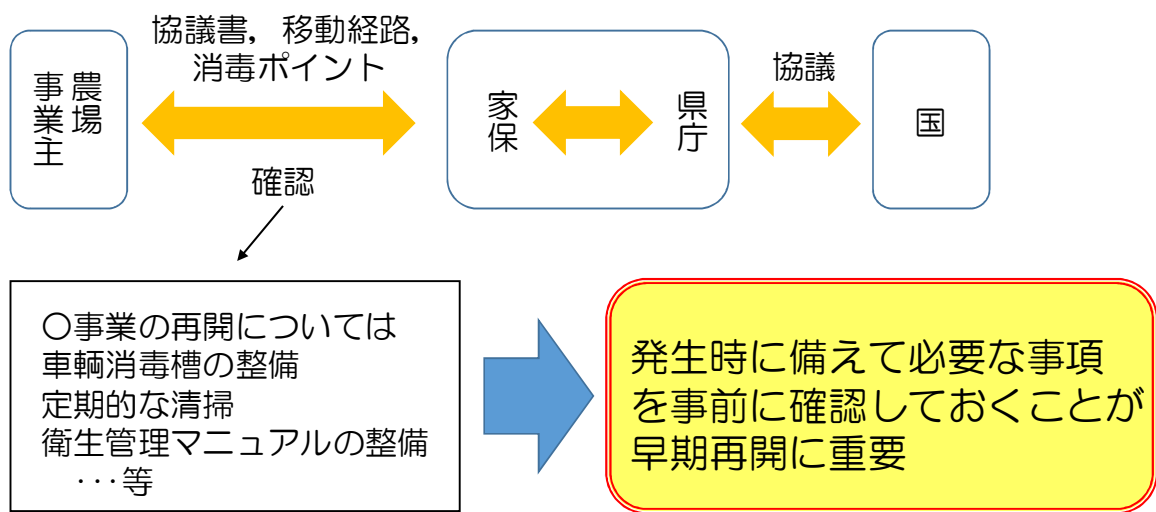
30



# 制限の対象外協議について

動物衛生課と協議の上、家さんや卵の移動、事業の再開ができる

○協議事項例：農場（搬出制限区域内）→食鳥処理場（制限区域外）へ家さんの出荷  
孵化場（搬出制限区域内）の再開



31

本事例における対象外協議

「施設の再開」

孵化場

「移動制限の対象外」

家さん	搬出	→	区域外
家さん卵	搬出	→	区域外
種卵	移動	→	区域外
	搬出, 区域外	→	移動
初生ひな	移動	→	搬出, 区域外
死体・排泄物	搬出	→	区域外

〈対象外協議申請日及び件数〉

	2/11	2/12	2/13	2/14	2/15	2/19	2/22	2/26	2/29	3/1	計
ふ卵場再開	1件										1件
家さん		2件									2件
家さん卵			1件								1件
種卵	8件				1件		1件				10件
初生ひな	2件	3件	3件	7件	4件	7件	5件	7件	1件	5件	44件
死体		1件									1件
排泄物				2件							2件

32



# 終息までの経過

